

2006年7月7日



沢田麻里 Quintet

●● JAZZ NIGHT ●●

music charge ¥2,500
 * オーダー & テーブルチャージ (@500) 別
 open 18:30
 start 19:30

【ライブ・レポート】

● 沢田麻里 Quintet
 バンドさんのインストに導かれて歌姫沢田さんの登場、当店ではすっかりお馴染みとなりましたジャズシンガーさんです。今夜は『織姫ライブ』と題して、白のドレスも鮮やかに素敵なラブソングの数々をたっぷり聞かせてくれました。軽いタッチで歌われるジャズナンバーの数々。沢田さんの歌声はいつも人の暖かみにあふれています。日本語の曲も英語の曲も、歌詞を大切に歌われているから伝わってくるものがとても厚みのあるものになっています。一節ごとに自分自身の思い出を回想したくなってしまう、明るさの中にもほろ苦い気分させてくれます。とても味わい深いライブです。常に優しい視点で歌を届けてくれる沢田さん、嘘は罪のようなスタンダードからエゴラップの曲まで、輪郭のはっきりしたタッチで誰にでもすんなり楽しめるようにライトに綴っていきます。それでも各ステージに渾身のバラードあり、これは聞かせてくれました！特に一部のラスト前の曲はご本人も思い入れのある曲だとMCで言っておられましたが、お客さんもその熱い思いに聞き入っている様子、素敵な光景でした。

バンドの皆さんも沢田さんのライ

ブではお馴染みの皆さん、息のあったプレイを聞かせてくれます。皆さん歌心のあるプレイヤーで、歌を聞かせてくれるバンドさん、それでもそれぞれのソロの部分ではハイセンスな個人技満載です。この押し引きで楽曲の楽しさを何倍にもしてくれます。特にドラムの松田さんには日曜にもご出演いただいたのですが、そのときのフュージョンサウンドとは一味違う大人のドラムサウンド、しかしソロはこちらでもばしっと決めていて、なんだか2倍楽しめた感じでした。そんな各人の長いソ

口の時は沢田さんもステージを降りて優しい瞳でステージを見つめます。嬉しいQuintetです。2部では70～80年代のポピュラーナンバーからも何曲か。このあたりは沢田さんのキャリアの幅広さを感じます。いろいろなのりの曲があっても全て沢田さんのカラーで聞かせてくれるからプログラムに流れを感じながら聞くことができます。

ラストは人の愛をテーマに大きなバラードを。こんな素敵なバラードを聴いたらアンコールしたくなりますね！締めくりは華やかにスペイン、バンドメンバーさんのソロもひととき華やかです。沢田さんの明るい笑顔が七夕の夜を美しく演出した今夜のライブでした。

♪今夜の演奏曲目

-1st-

Caravan

Lover Come Back To Me

Jazz Singer

嘘は罪

色彩のブルース

What A Difference A Day Made

空

Route 66

Skindo Lele

-2nd-

Secret Love

Open Arms

On The Sunny Side Of The Street

カントリーロード

裏窓

♪今日のベスト・プレイ [You'd Be So Nice To Come Home To](#)

Ave Maria

Be I Mie Bist Duschn

Thanks

EC:Spain

■ 沢田麻里 Quintet

沢田麻里(Vo)

10代の頃から音楽活動をしていて18歳でスカウトされて20歳でPopsデビュー。

三万枚を売上げその後ロックやポピュラーからJAZZまで幅広いジャンルの活動。

ロッテコアラのマーチ、西日本銀行のCMや、アニメではクレヨンしんちゃんの挿入歌で活躍。

最近ではアメリカでの仕事が成功。今年はJAZZ、バラードを中心に全国ライブを展開中。

ジャンルを問わない癒し系VOICEで幅広い年齢層の支持を受けている。

小平幸雄(B) Band Leader

20年前岸田恵二サンバーストと言うバンドで渡辺香津美各氏とビクターからLPを出し、

そこで知り合った本田俊之とバーニングウエーブというBandで3年ほど活躍。

研ナオコ、阿川泰子、中本マリ、大野エリ、宮本典子などのバックバンドで活躍。

最近では爆風スランプのファンキー末吉(Dr)と中国バンドを組んでツアーをしたり、

北京でレコーディング等幅広く活躍中。

松田貴光(Dr)

16歳の頃よりドラムを始め、日野元彦、渡辺文雄さんらに師事する。

20歳から仕事を始めた後、JAZZはもちろん、田端義夫、三船和子などのバックバンドを務める他、

ライブハウス、ダンスホールなどに出演したりしています。

今、注目されている若手のバリヤフリードラマーです。

岡崎猛(Gt)

京都府出身 大阪芸術大学(美術科卒)藤ジャズスクール後山口武氏に師事。
爆風スランプのファンキー末吉(Dr)のソロアルバム 亜洲鼓魂(ポニーキャニオン)に参加。
ファンキー末吉(Dr)、アミン(Vo)らからなる11人編成のバンド夜総会バンドを結成。
クラウンレコードから夜総会バンドファーストを発売。
同バンドで映画音楽、香港大夜総会、ショムニやゲーム音楽を録音、(サントラCD)も発売。
中国、マレーシア、香港、ニューヨークのライブツアーにも参加。

中村豊(Pf)

鹿児島県出身上京後、市川秀男氏に師事。ヤマハ恵比寿校アレンジ・コース、
アン・ミュージック・スクール、尚美音楽院クラシック・ピアノ専科、等で学び、
JMLセンターで平尾はるな女史に現代音楽を、また佐藤充彦氏に理論を学ぶ。
青山レコーディング・スクール、BYG、尚美音楽院で講師を勤める。
荒川バンド、松本英彦、日野皓正、元彦、福井五十雄、その他、多くのミュージシャンとの演奏活動。
郷ひろみ、小林幸子、杉良太郎、研なおこ等、その他多くの歌手をサポート。
自己のピアノ・トリオでも活動中。

[\[戻る\]](#)